

別添

計画名 : 南国市災害に強いまちづくりの推進（第2期）（防災・安全）

都市防災事業計画

（大篠地区外 9 地区 都市防災総合推進事業）

第 2 回変更

高知県 南国市

令和 7 年 1 月

上段:変更前〔第1回変更〕

下段:変更後〔第2回変更〕

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

南国市は、高知県の中東部、一級河川物部川下流域西部に位置し、概ね100年から150年に一度の割合で南海トラフ地震による地震動や津波災害に見舞われてきた。また梅雨前線や台風による豪雨災害が発生しやすく、市街地では浸水被害、北部山間地域では崖崩れ等の土砂災害に見舞われている。

近い将来に発生が予想される南海トラフ地震の最大クラスの想定では、震度6弱から7の揺れ、津波浸水面積17.21平方キロメートルと想定されている。その地震動・津波による人的被害は最大で死者3,200人(うち建物倒壊によるもの460人、津波によるもの2,800人、火災によるもの20人)、負傷者3,000人(うち建物倒壊によるもの2,800人、津波によるもの210人)、一か月後の避難者は34,000人と想定されている。また、高知県により「地震火災対策を重点的に推進する地区」が指定されており、地震火災による人的・物的被害も想定されている。

南国市では、災害情報を一斉同時に伝達する手段としてデジタル防災行政無線が整備されており(平成26年運用開始)、Jアラートに連動して緊急地震速報や津波・大津波警報、気象特別警報、また国民保護情報などの自動放送を行う手段を備えている。その他、緊急速報メールやLアラートによるマスコミ等への情報伝達に加えて、市ホームページやSNS(フェイスブック)による情報提供を実施している。また自主防災組織や消防団等による住民相互間の口頭伝達も重要な伝達手段である。

一方、南海トラフ地震に際して想定されている最大クラスの津波浸水に対しては、浸水域に居住する住民が津波発生時に概ね5分で避難可能となるよう津波避難タワーや高台の避難場所整備を実施し、併せて迅速な避難が可能となるよう避難路、避難誘導灯も整備している。また、揺れに対する減災対策としては、住家の耐震化・家具の転倒防止対策が最も効果的であり、本市においても積極的に実施しているところである(耐震化率68.96% 27年3月末現在)。

住民自身の自助努力と発災時の適切な情報伝達により地震による揺れや津波から守った命を繋ぐためには、避難所の環境整備が必要となる。本市では住民による主体的な避難所運営を行えるよう避難所運営マニュアルの作成に取り組んでいるが、避難所に指定されているものの老朽化により耐震性が低く、その機能を十分に果たせないことが予測される施設もあり、順次、防災拠点施設として整備を実施している。

また救助・救出活動や安全で衛生的な避難所運営を行うためには、災害時の備蓄物資・資機材が必要となる。本市では備蓄物資等の収納場所として指定避難所及び指定避難場所に順次防災備蓄倉庫を整備しているところである。

以上の現状を踏まえ今後も引き続き、防災対策の強化を進めていくことが求められる。

【整備方針】

南国市では、「第4次南国市総合計画」(平成28年3月策定)に基づいて、「安全・安心のまち」を基本目標にその実現に取り組んでいる。この中で施策の方針として「南海トラフ地震や暴風、大雨、洪水、土砂災害、高潮などの自然災害対策や防火対策に備えた施設の改修、整備を促進する」ことを掲げている。これを踏まえ南国市地域防災計画に基づき、災害に強い街づくりを推進していく。

①避難後の生活環境の向上

南海トラフ地震発生時に不足されることが想定されトイレの対策としてマンホールトイレを整備する。

②地域防災力の向上

自主防災組織を中心にした住民による適切な応急救助活動及び避難所運営の実施を目的とした防災備蓄品を収納するための防災備蓄倉庫を各指定緊急避難場所へ整備し、地域防災力の向上を目指す。

(様式2)計画事業一覧

計画事業一覧

都道府県名	高知県	市町村名	南国市	計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度
担当部局名	危機管理 課 危機管理 係	担当者	(正) 野 村 学 (副) 小 原 孔 伯 (正) 吉 田 一 成 (副) 野 村 学	連絡先	TEL 088-880-6575 FAX 088-863-1167 e-mail n-kikikanri@city.nankoku.lg.jp

【都市防災総合推進事業】

事業区分		事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額	
					開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費
地区公共 施設等整備	地区緊急避難施設	南国市	瓶岩地区 備蓄倉庫 N=1基	1,756	令和6年度 令和7年度	令和6年度 令和7年度	1／2	5.6 9.0	2.8 4.5
			久礼田地区 備蓄倉庫 N=1基	609	令和6年度 令和8年度	令和6年度 令和8年度	1／2	5.6 5.6	2.8 2.8
			国府地区 防災備蓄倉庫 N=2基	248	令和6年度 令和8年度	令和6年度 令和8年度	1／2	11.2 11.2	5.6 5.6
			岡豊地区 防災備蓄倉庫 N=1基	1,262	令和6年度 令和8年度	令和6年度 令和8年度	1／2	5.6 5.6	2.8 2.8
			長岡地区 防災備蓄倉庫 N=3基	802	令和6年度 令和8年度	令和8年度	1／2	16.8 16.8	8.4 8.4
			野田地区 防災備蓄倉庫 N=1基	141	令和7年度 令和8年度	令和7年度 令和8年度	1／2	5.6 5.6	2.8 2.8
			大篠地区 防災備蓄倉庫 N=3基 マンホールトイレ N=3箇所	700	令和4年度	令和8年度	1／2	48.8 47.8	24.4 23.9
			岩村地区 防災備蓄倉庫 N=1基	236	令和8年度	令和8年度	1／2	5.6 5.6	2.8 2.8
			日章地区 防災備蓄倉庫 N=1基	849	令和7年度 令和8年度	令和7年度 令和8年度	1／2	5.6 5.6	2.8 2.8
			十市地区 マンホールトイレ N=1箇所	561	令和5年度	令和6年度 令和7年度	1／2	15.2 15.2	7.6 7.6
合計								125.6	62.8
								128.0	64.0

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

注) 複合施設整備については、設計完了前に補助対象範囲を協議すること。

(様式4) 年度別事業計画(参考)

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

事業区分		事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集 市街地	国費率	交付対象事業費(予定)額【国費ベース】					
							令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
地区公共等 施設整備	地区緊急避難施設 (直接)	南国市	瓶岩地区	備蓄倉庫 Σ N=1 A=10㎡	×	1/2			2.8 0.0	－ 4.5	－	2.8 4.5
			久礼田地区	備蓄倉庫 Σ N=1 A=10㎡	×	1/2			2.8 0.0		－ 2.8	2.8 2.8
			国府地区	備蓄倉庫 Σ N=2 A=20㎡	×	1/2			5.6 0.0		－ 5.6	5.6 5.6
			岡豊地区	備蓄倉庫 Σ N=1 A=10㎡	×	1/2			2.8 0.0		－ 2.8	2.8 2.8
			長岡地区	備蓄倉庫 Σ N=3 A=30㎡	×	1/2			2.8 0.0	2.8 0.0	2.8 8.4	8.4 8.4
			野田地区	備蓄倉庫 Σ N=1 A=10㎡	×	1/2				2.8 0.0	－ 2.8	2.8 2.8
			大篠地区	備蓄倉庫 Σ N=3 A=30㎡	×	1/2				2.8 0.0	5.6 8.4	8.4 8.4
			大篠地区	マンホールトイレ Σ N=3	×	1/2	0.8 0.8	3.2 3.2	12.0 0.0	－ 11.5		16.0 15.5
			岩村地区	備蓄倉庫 Σ N=1 A=10㎡	×	1/2					2.8 2.8	2.8 2.8
			日章地区	備蓄倉庫 Σ N=1 A=10㎡	×	1/2				2.8 0.0	－ 2.8	2.8 2.8
			十市地区	マンホールトイレ Σ N=1	×	1/2		1.6 1.6	6.0 0.0	－ 6.0		7.6 7.6
合計							0.8	4.8	34.8	11.2	11.2	62.8
							0.8	4.8	0.0	22.0	36.4	64.0

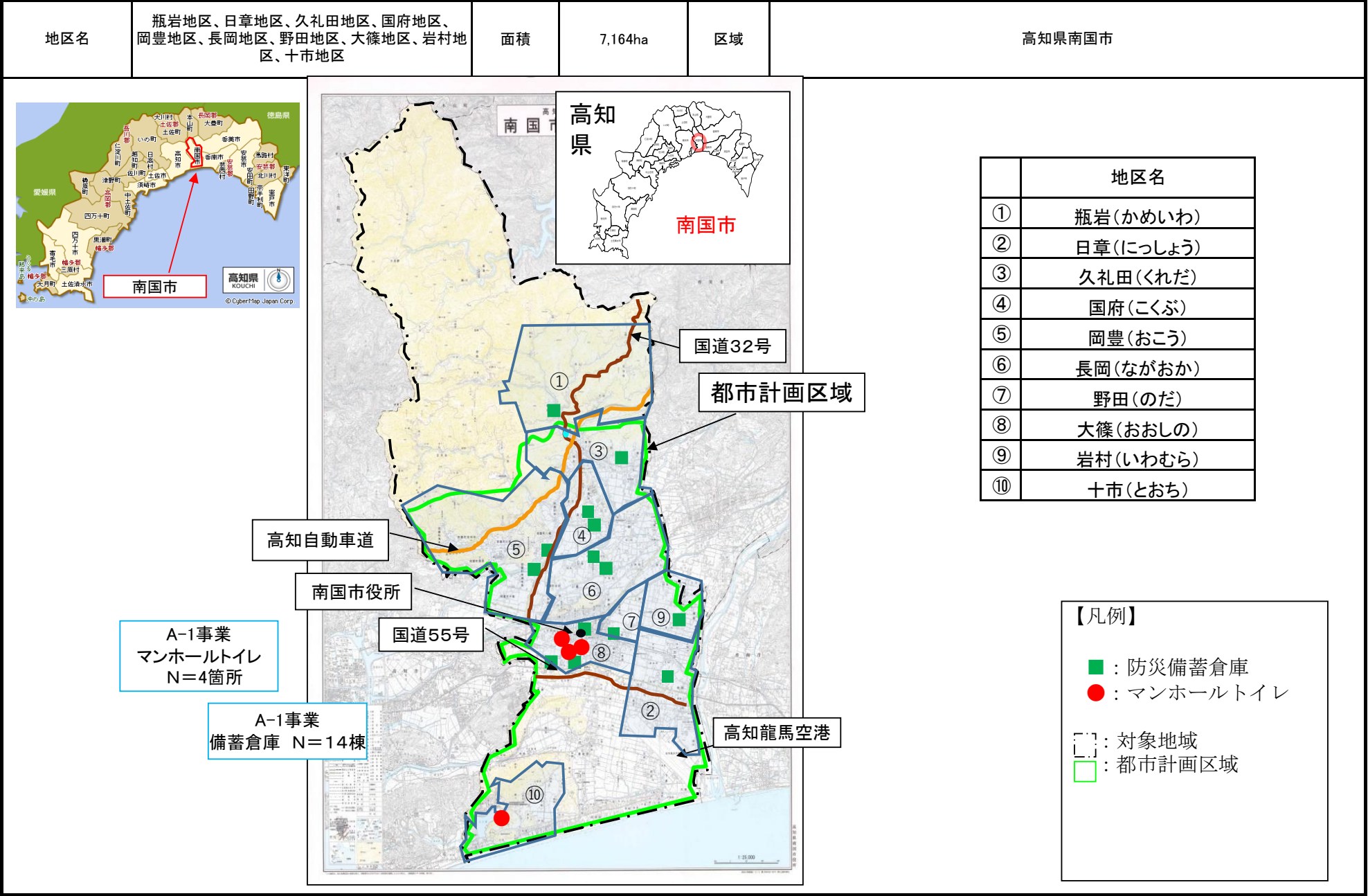
(様式5)年度別事業計画【参考】

○補助額の内訳

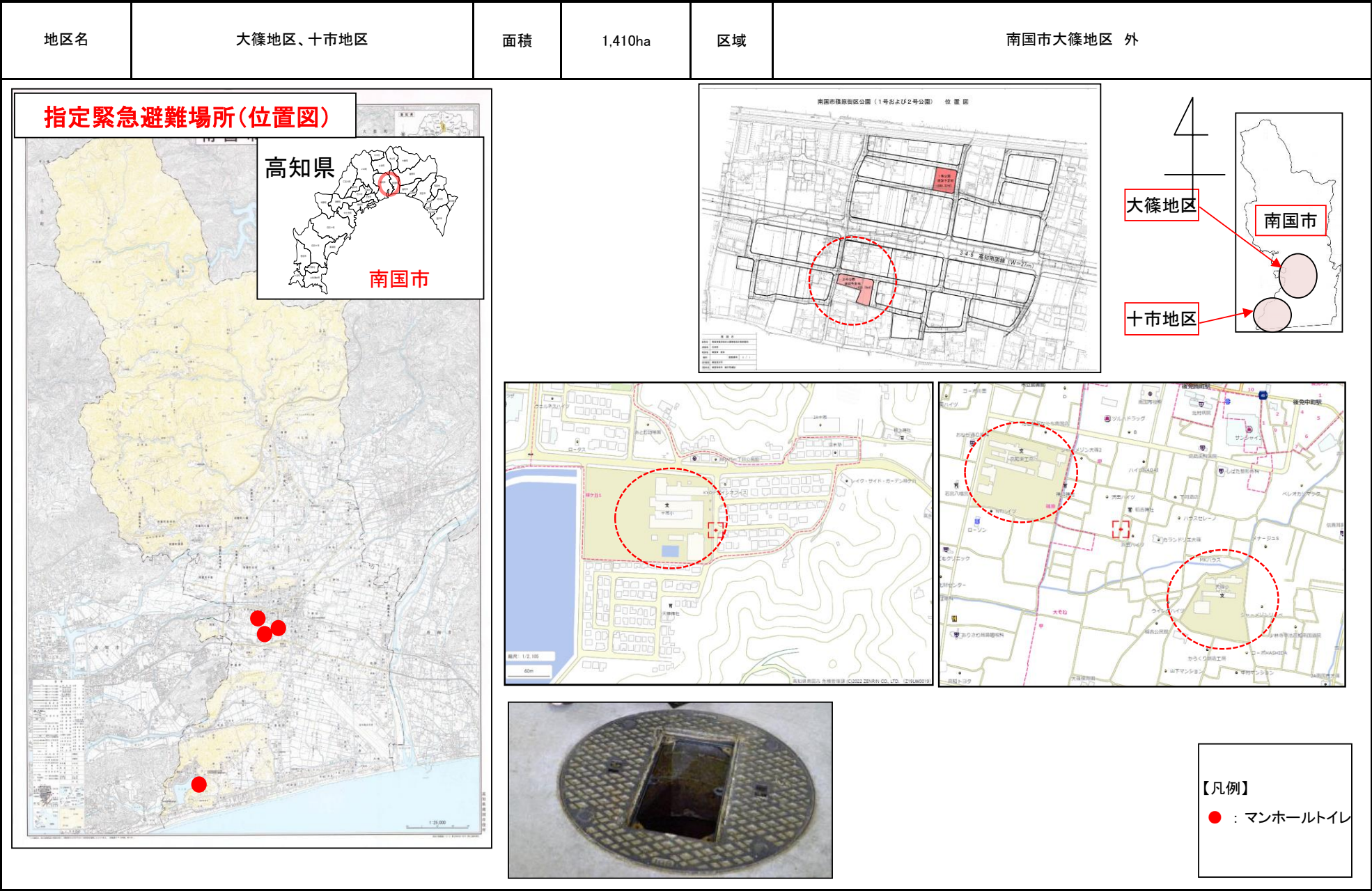
[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
瓶岩地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2			2.8 0.0	－ 4.5	－	2.8 4.5
久礼田地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2			2.8 0.0		－ 2.8	2.8 2.8
国府地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2			5.6 0.0		－ 5.6	5.6 5.6
岡豊地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2			2.8 0.0		－ 2.8	2.8 2.8
長岡地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2			2.8 0.0	2.8 0.0	2.8 8.4	8.4 8.4
野田地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2				2.8 0.0	－ 2.8	2.8 2.8
大篠地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2				2.8 0.0	5.6 8.4	8.4 8.4
	マンホールトイレ	用地以外	1／2	0.8 0.8	3.2 3.2	12.0 0.0	－ 11.5		16.0 15.5
岩村地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2					2.8 2.8	2.8 2.8
日章地区	備蓄倉庫	用地以外	1／2				2.8 0.0	－ 2.8	2.8 2.8
十市地区	マンホールトイレ	用地以外	1／2		1.6 1.6	6.0 0.0			7.6 7.6
							6.0		
				合計	0.8 0.8	4.8 4.8	34.8 0.0	11.2 22.0	11.2 36.4

(様式6) 現況図 等(全体図)



(様式6) 現況図 等



(様式6) 現況図 等

